



流れるような栄光への
バトンパス——

8月号の主な掲載記事

- ☑令和4年涌谷町表彰式 P. 2
- ☑遠田郡中学校陸上競技大会 P. 4
- ☑令和4年7月16日未明豪雨フォトレポート ... P. 6

これまでの功績を称えて

令和4年涌谷町表彰式



例年7月15日に旧筥岳村と旧涌谷町の合併を記念し実施している建町記念式典について、本年も感染拡大防止の観点から規模を縮小した表彰式として開催しました。
対象者の延べ人数は、顕彰状1人、スポーツ勲功章1人、功労者44人、表彰11人、褒状2団体15人、感謝状6団体6人でした。今後とも町勢発展へのご協力をお願いいたします。

《功労者》

国や宮城県などから受けた

叙勲・表彰などの功績を紹介

▼叙勲 笠間元道さま(瑞宝

双光章)・若山紀信さま(瑞宝

双光章)・横澤春彦さま(瑞宝

单光章)

▼総務大臣表彰 木村晃さま

(統計調査員としての功績)

▼経産産業大臣表彰 黒田善

一さま(統計調査員としての

功績)

▼法務省人権擁護局長表彰

村上和郎さま(人権擁護委員

としての功績)

▼消防長官表彰 畑山寿行さ

ま(永年勤続功労)

▼宮城県知事文化の日表彰

鈴木英雅さま(地方自治功

労)・安藤美和子さま(民生安

定功労)・砂金等さま(消防功

労)

▼宮城県知事表彰 高橋玲子

さま・勝又ふみさま(社会福

祉功労)・松浦忠彦さま・畑

山浩幸さま・高橋英俊さま・

浅野浩二さま(消防功労)

▼宮城県交通安全功労者等表

彰 吉田三重子さま・佐々木

重幸さま(交通安全功労)

▼公益財団法人日本消防協会

長表彰 伊藤晃さま・若山正

則さま(消防功労精績章)・青

柳清さま・浅野和則さま・富

田辰郎さま・鈴木文芳さま・

佐藤勝見さま・菅原栄一さま・

武田保彦さま・田中幸浩さま・

伊藤春季さま・中澤裕紀さま・

皆川伸也さま・阿部明さま・

安藤一彦さま・木村勲さま・

千石清さま・浅野博之さま・

白岩正さま・堀井功さま・松

枝竹彦さま・佐藤諭さま(消

防功労勤続章)

▼公益財団法人全国防犯協会

連合会長警察庁長官表彰 吉

目木勝さま(防犯功労防犯栄

誉銀章)

▼公益社団法人宮城県防犯協

会連合会長宮城県警察本部長

連名表彰 鈴木和幸さま(防

犯功労)

▼宮城県町村監査委員協議会
長表彰 遠藤要之助さま(監
査功労)

《顕彰状》

豊かな見識と卓越した指導
力経営手腕を発揮し、組合員
の経済的 社会的地位の向上
に尽力するとともに 宮城県
北の各農業協同組合との合併
に尽力するなど 農業経済及び
地域農業の振興並びに農業の
発展に多大の貢献

▼顕彰状 大坪輝夫さま(写
真右)

《スポーツ勲功章》

文部科学大臣杯第63回小学
生・中学生全国空手道選手権
大会に出場され団体戦中学生
女子組手の部で優勝

▼スポーツ勲功章 黒澤朱音
さま

《表彰》

▼治安功労 勝又金市さま
(浦谷町防犯協会員としての
功績)

▼消防功労 浅野博之さま・
堀井功さま・松枝竹彦さま・
佐藤諭さま・吉田正さま(浦
谷町消防団員としての功績)

▼民生安定功労 田幸子さ
ま

ま・大石裕子さま(写真中右)

(浦谷町健康推進員としての
功績)・村上勝利さま(公衆衛
生組合長としての功績)

▼産業功労 黒澤朗さま・村
上洋次郎さま(遠田商工会員
としての功績)

《褒状(受賞時の学年)》

各小学校・中学校から推薦
された文化・スポーツなどで
顕著な成績を残した児童・生
徒を対象に表彰

▼第40回全日本小学生バンド
フェスティバル銅賞 浦谷第
一小学校マーチングバンドさ
ま(写真中左)

▼令和3年度国土と交通に関
する図画コンクール佳作 片
桐創世さま(浦一小3年)

▼令和3年度炎天寺一茶まつ
り全国小中学生俳句大会 秀
逸 吉川春佑さま(浦一小1
年)・石塚愛来さま(浦一小4
年)、入選 高橋優月(浦一小
1年)

▼宮城県小学校読書感想文コ
ンクール部会長賞 清水颯人
さま(浦一小5年)・鎌田奈那
さま(浦一小6年)

▼第69回東北球算競技大会団
体競技第3位 熊谷駿希さま
(浦一小5年)・高橋伶那さま

(浦一小6年)・佐藤菜々美さ
ま(浦一小6年)

▼第69回東北球算競技大会個
人総合競技 第2位 熊谷駿
希さま(浦一小5年)、優良賞

佐藤菜々美さま(浦一小6年)

▼第46回「ごはん・お米とわ
たし」作文・図画コンクール
図画二部優秀賞 齋藤穂風さ
ま(月将館小4年)

▼第17回全国こども絵画選抜
展2021 審査員特別賞
(椿野賞)及川琉衣さま(浦谷
中3年)、兵庫県教育委員会
賞 高梨こころさま(浦谷中
3年)

▼第75回宮城県小中学校児童
生徒書きぞめ展覧会毛筆の
部・硬筆の部 部会長賞 秋
山ちひろさま(浦谷中2年)

▼第81回全国教育美術展 武
山未羅さま(浦谷中1年)・砂
金里奈さま(浦谷中2年)・島
陰結羽さま(浦谷中3年)

▼第75回宮城県小中学校児童
生徒書きぞめ展覧会毛筆の
部・硬筆の部 部会長賞 秋
山ちひろさま(浦谷中2年)

▼第81回全国教育美術展 武
山未羅さま(浦谷中1年)・砂
金里奈さま(浦谷中2年)・島
陰結羽さま(浦谷中3年)

▼第75回宮城県小中学校児童
生徒書きぞめ展覧会毛筆の
部・硬筆の部 部会長賞 秋
山ちひろさま(浦谷中2年)

▼第81回全国教育美術展 武
山未羅さま(浦谷中1年)・砂
金里奈さま(浦谷中2年)・島
陰結羽さま(浦谷中3年)

▼第75回宮城県小中学校児童
生徒書きぞめ展覧会毛筆の
部・硬筆の部 部会長賞 秋
山ちひろさま(浦谷中2年)

▼第81回全国教育美術展 武
山未羅さま(浦谷中1年)・砂
金里奈さま(浦谷中2年)・島
陰結羽さま(浦谷中3年)

《感謝状》

10万円以上または3年連続
寄付をした人や各行政区長か
ら推薦された地域の隠れた善
行者などを対象に感謝状を贈
呈

「寄付」

▼文化活動の一助として多大

の寄付 玉田秋子さま

▼浦谷町立史料館災害復旧の
一助として多大の寄付 十文
字学園女子大学さま

▼新型コロナウイルス感染症
対策の一助として多大の寄付
株式会社動力東北営業所さま

▼災害対策の一助として多
大の寄付 藤村かおりさま・
ヴァーナ・エナジー・ジャパ
ン株式会社さま

▼町行政の運営に深く理解を
寄せられ多大の寄付 日本自
動ドア株式会社さま

▼教育行政の一助として多大
の寄付 菅原めぐみさま

▼多年にわたり浦谷中学校の
環境美化に尽力された功績
株式会社引地電設 代表取締役
役 引地義彦さま(写真左)

▼多年にわたり地域の環境美
化に尽力されてきた功績 高
橋美知子さま・菅の沢自治会
浅野祐一さま・赤間修さま・
久道みさこさま

▼多年にわたり地域の環境美
化に尽力されてきた功績 高
橋美知子さま・菅の沢自治会
浅野祐一さま・赤間修さま・
久道みさこさま

▼多年にわたり地域の環境美
化に尽力されてきた功績 高
橋美知子さま・菅の沢自治会
浅野祐一さま・赤間修さま・
久道みさこさま

▼多年にわたり地域の環境美
化に尽力されてきた功績 高
橋美知子さま・菅の沢自治会
浅野祐一さま・赤間修さま・
久道みさこさま

▼多年にわたり地域の環境美
化に尽力されてきた功績 高
橋美知子さま・菅の沢自治会
浅野祐一さま・赤間修さま・
久道みさこさま

▼多年にわたり地域の環境美
化に尽力されてきた功績 高
橋美知子さま・菅の沢自治会
浅野祐一さま・赤間修さま・
久道みさこさま

《訂正とお詫び》

表彰式当日
に配付した式次第で、隠れた
善行者の株式会社引地電設さ
まの表記が引地電設株式会社
となっていました。訂正する
とともに、お詫びします。

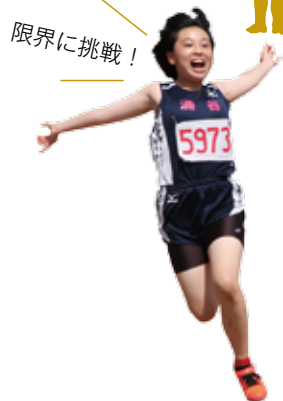




限界突破せよ！涌中生！



アオハルフォトレポート —涌中生が大健闘— 遠田郡中学校陸上競技大会



6月18日(土)に、加美町陶芸の里スポーツ公園内陸上競技場において、遠田郡中学校陸上競技大会が開催されました。梅雨とは思えない日差しと気温の中、出場した選手たちは、リレーを含む7種目で1位、8種目で2位、6種目で3位に入賞し、うち延べ2組13人が県大会への進出を決めました。

遠田郡中学校陸上競技大会 涌谷中学校出場競技の結果

涌谷中学校の各競技の成績をお知らせします。

100m走 4人が県大会出場

男子1年	砂越真波路	3位
男子2年	門脇玲凰	1位(県大会出場)
男子3年	大泉陽輝	1位(県大会出場)
	後藤琉希	2位(県大会出場)
女子3年	吉名由芽乃	2位(県大会出場)
	玉野心結	3位

200m走 3人が県大会出場

男子共通	斎藤凧斗	1位(県大会出場)
女子共通	玉野心結	2位(県大会出場)
	中野陽茉莉	3位(県大会出場)

400m走 1人が県大会出場

男子共通	遠藤司龍	1位(県大会出場)
------	------	-----------

100mハードル走 1人が県大会出場

女子共通	鷹見 紗	2位(県大会出場)
------	------	-----------

1,500m走 2人が県大会出場

女子1年	渡辺あいみ	1位(県大会出場)
男子2・3年	井筒奏太	1位(県大会出場)
女子2・3年	阿部風花	3位

3,000m走 1人が県大会出場

男子共通	平塚誓也	2位(県大会出場)
------	------	-----------

走高跳

男子共通	宮想一郎	2位
------	------	----

走幅跳 1人が県大会出場

男子共通	大友璃人	2位(県大会出場)
女子共通	中野陽茉莉	3位

4×100メートルリレー 2組が県大会出場

男子低学年	砂越真波路、門脇玲凰、佐々木丈瑠、秋山躍斗	2位(県大会出場)
男子共通	後藤琉希、遠藤司龍、浅野千風、大泉陽輝	1位(県大会出場)
女子共通	加藤美月、玉野心結、及川紗希、神山陽優	3位



酷暑の中、襷をつないだ大崎地区駅伝競走大会
6月29日(水)に、大崎市田尻総合体育館周辺をコースに、大崎地区駅伝競走大会が開催され、涌谷中学校から男子1チーム、女子1チームが出場し、遠田郡内で男子が4位、女子が2位となり、女子チームが県大会に出場。気温が35度に迫る酷暑の中、遠田郡区間1位に男子チームで1人、女子チームで2人が入る力走を見せました。

江合川・出来川が氾濫危険水位に到達 令和4年7月16日未明豪雨



早過ぎる梅雨明け、線状降水帯、局地的豪雨…
そのような異常気象によって
数十年に一度の規模の災害が、毎年のように発生する近年。
今回も想定を超える豪雨となり、災害となりました。
涌谷町内の災害の状況の一部を写真でお知らせしますので、
簡単に想定を超えてくる近年の災害への心構えを
新たにお願ひします。

6月29日(水)に史上最速の梅雨明けとなった令和4年。

しかし、7月中旬以降、太平洋高気圧の勢力が弱まったことで、戻り梅雨となり、全国的に長雨の日々が続き、突然の雷雨や局地的な大雨が全国で多発しました。

令和4年7月15日(金)深夜からは、宮城県内にも断続的な大雨となり、大崎市古川では史上最大の48時間雨量を観測。

涌谷町内においても、道路の冠水や倒木、小規模な土砂崩れ、住宅の床下・床上浸水、そして、町内を流れる江合川・出来川が氾濫危険水位に



②



③

到達する被害が発生しました。中でも、出来川は、国道108号線バイパスのヨークタウン涌谷付近で越流が発生し、消防団が出動して土のうを積む水防活動が行われ、堤防の決壊を免れました。

また、7月16日(土)13時から翌17日(日)7時までの間、高齢者などの避難に不安を抱える住民の自主避難の受け皿として、涌谷中学校体育館と箕岳白山小学校に避難所を、万葉苑わくやに福祉避難所を開設しました。

住民の皆さんも、近年の異常気象によって激甚化する災害への万全の準備をお願ひします。



濁流が堤防を削り取る 出来川の越流

⑦



④



⑤



⑧



⑥



⑪



⑨



⑩

《写真解説》

①最大5.68mの氾濫危険水位に達した涌谷大橋付近の江合川②平成27年9月11日に発生した関東・東北豪雨に迫る勢いで増水した江合川③城山公園手前の桜並木も水没④⑤⑥出来川の越流を防ぐため団結し土のうを積み上げた涌谷町消防団⑦⑧堤防を越え周囲の田んぼに流れ出る出来川の越流。水の勢いはすさまじく、堤防を削り取っていきま⑨町道筈岳山線の倒木⑩名鱸地区にある越流堤⑪涌谷中学校の体育館には40人以上が避難



大規模災害に備えるために 支援者としての役割を自覚する特別講座

みやぎ県民防災の日を前にした6月10日(金)に、涌谷高校で、東日本大震災当時、石巻西高校の教頭を務め、避難所運営の陣頭指揮をとっていた齋藤幸男(さとうゆきお)さんを講師に迎え、全校生徒を対象とした震災時の体験に基づいた講演とワークショップが行われました。

講演では、「経験値以上のことが起こると大人は動けなくなるため、若い学生の柔軟な発想と軽いフットワークが重要。学生でも大人に意見すべき」と激励されました。



嵐の中、3年ぶりの開催 無夷山(むいざん)麓(ふもと)の採燈大護摩供(さいとうだごまぐい)

7月16日(土)に、麓岳山の石仏広場で、麓山寺による採燈大護摩供が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となりましたが、あいにくの豪雨水害と重なり、町道麓岳山線の倒木や町内道路の冠水などが発生する中での開催となりましたが、仙台市からバスツアーが催行されるなど、大勢が来場。霧に包まれた石仏広場でくすぶる炭の上を一列になって渡り、除災・招福・諸願成就を祈りました。



南郷高校が協力 JR涌谷駅の花壇を整備

6月22日(水)に、9の1区の有志の皆さんが日頃から取り組んでいる地域の環境美化活動の一環として、JR涌谷駅の花壇の整備を行いました。

元々JR涌谷駅にあった大きな植木鉢を再利用し、南郷高校から提供された肥料入りの土と生徒の皆さんが栽培したペチュニアを寄贈してもらい、植えていきました。

令和3年に無人駅となったJR涌谷駅が、涌谷町の玄関にふさわしい明るい雰囲気となりました。



令和元年の台風19号からの復活 黄金山に黄金の光・ほたるが舞う

令和4年6月下旬の梅雨明けを待っていたかのように、日本初の産金地・黄金山神社周辺に、ほたるの黄金の光が舞いました。

令和元年に発生した台風19号による豪雨によって壊滅的な被害を受けましたが、黄金地区の住民の皆さんによる環境保全活動によってほたるの乱舞がよみがえりました。

7月2日(土)には、黄金地区の住民だけを対象として規模を縮小した天平ほたるまつりも開催されました。